

令和 8年度予算見積調書

課室名：会計課
 担当名：予算係
 内線：2235 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N58	ヘリコプター活動経費（警察活動費）			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3, 13, 16
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	3-6, 13-1, 16-1
1 事業の概要 保有する警察ヘリコプターを運航するために必要な維持管理を適正に実施する。また、操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 養成訓練関係経費 整備士の養成訓練経費 66千円 イ ヘリコプター整備関係経費 1,039千円 ヘリコプターの整備に伴う旅費 ウ 資格取得訓練経費 21,706千円 専門訓練施設において、学科・整備訓練を受講させ必要な知識及び技能を習得 エ 操縦士訓練関係経費 3,046千円 操縦士の訓練に関する経費 (2) 事業計画 ア 整備士の養成訓練経費 イ ヘリコプターの整備関係経費 ウ 操縦士及び整備士の育成 (3) 事業効果 ア 航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 イ ヘリコプターの整備を適正に実施し、円滑な警察活動を推進する。 ウ 操縦士及び整備士を育成し、安定的な機体運用を図る。					
ア 養成訓練関係経費 66千円 イ ヘリコプター整備関係経費 1,039千円 ウ 資格取得訓練経費 21,706千円 エ 操縦士訓練関係経費 3,046千円									
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人＝4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	25,857							25,857	△1,723
前年額	27,580							27,580	

事業内訳書

事業名	ヘリコプター活動経費（警察活動費）		
単位事業名	養成訓練関係経費	予算額	66千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	66	1	
合計	66	1	

○歳出 （単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	66	1	整備士訓練旅費
合計	66	1	

単位事業名	ヘリコプター整備関係経費	予算額	1,039千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,039	713	
合計	1,039	713	

単位事業名	ヘリコプター整備関係経費	予算額	1,039千円
-------	--------------	-----	---------

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,039	713	法定検査旅費
合計	1,039	713	

単位事業名	資格取得訓練経費	予算額	21,706千円
-------	----------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	21,706	△2,437	
合計	21,706	△2,437	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,728	△407	整備士資格取得訓練旅費
委託料	19,874	△1,926	整備士資格取得訓練委託料
負担金、補助及び交付金	104	△104	整備士資格取得訓練費

単位事業名	資格取得訓練経費	予算額	21,706千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	21,706	△2,437	

単位事業名	操縦士訓練関係経費	予算額	3,046千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,046	0	
合計	3,046	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	76	0	操縦士訓練旅費
委託料	2,970	0	操縦士訓練委託料
合計	3,046	0	